



いしわら

11月号

令和3年10月29日

調布市立石原小学校

校長 江原 幸一

<http://www.chofu-schools.jp/isiwara-sho/>

オンラインでも可能だけれど・・・

校長 江原 幸一

朝晩の気温も低くなり、秋が深まってまいりました。日の入りも早くなり、夕方のチャイム「わが町調布」が流れる頃には日が傾いてきています。多くの自治体で「夕焼け小焼け」や「七つの子」などが流れる中で、調布市は独自の曲で曲調も温かく、ホッとする安心感があります。編曲者の戸田育郎先生には、私が子どもの頃入っていた市内の合唱団でたいへんお世話になりました。

全国的に新型コロナウイルスの感染者数が減少を続け、東京都をはじめ様々な規制が緩和されました。本校でも今月の11日（木）から12日（金）の一泊二日で5年生の八ヶ岳移動教室が実施されます。期間は二泊三日から短縮されましたが、昨年度は実施がかなわなかったのがうれしいかぎりです。また、6年生の日光移動教室は3学期に移動し3月9日（水）から11日（金）の二泊三日となりました。

これまで、他府県への移動がかなわなかったのが、オンラインによるバーチャルで旅行気分を味わうなどとするしかありませんでした。しかし、移動することが可能となり宿泊行事も実施できるので、子どもたちには現地でしか味わうことのできない体験活動や調布市との気候の違いなどを直接感じ取ってほしいと思います。やはり実際に体験することは大切で、オンラインではある程度の効果はありますがやはり不十分です。

一方、今月の26日（金）と27日（土）は展覧会があります。図工や家庭科など、心を込めて作り上げた作品を展示します。子どもたち一人一人の個性や夢が表現された素晴らしい作品です。ぜひ学校にお越しいただき作品をご鑑賞ください。ただし、感染症対策として密を避けるため、場合によっては一時的に入場を制限し、お待ちいただくことも考えられます。保護者の皆様の鑑賞につきましては、お便りで詳しくお知らせします。

さて、これから季節は本格的に冬に向かい、気温が低くなり空気が乾燥してきますので、ウイルスの活動が活発化します。学校では、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えていきます。今後とも、本校の教育活動にご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

お知らせ



調布市小学生タグラグビー大会“優勝”しました！

先月23日（土）に武蔵野の森公園で「調布市小学生タグラグビー大会」が開催され、本校からも2チームが出場しました。

2チームとも予選リーグを1位で通過し、その中の高学年のチーム「ライジングサン」が優勝しました。朝から練習に励み、見事結果を出しました。接戦を制して、よく頑張ったと思います。おめでとう！！

